

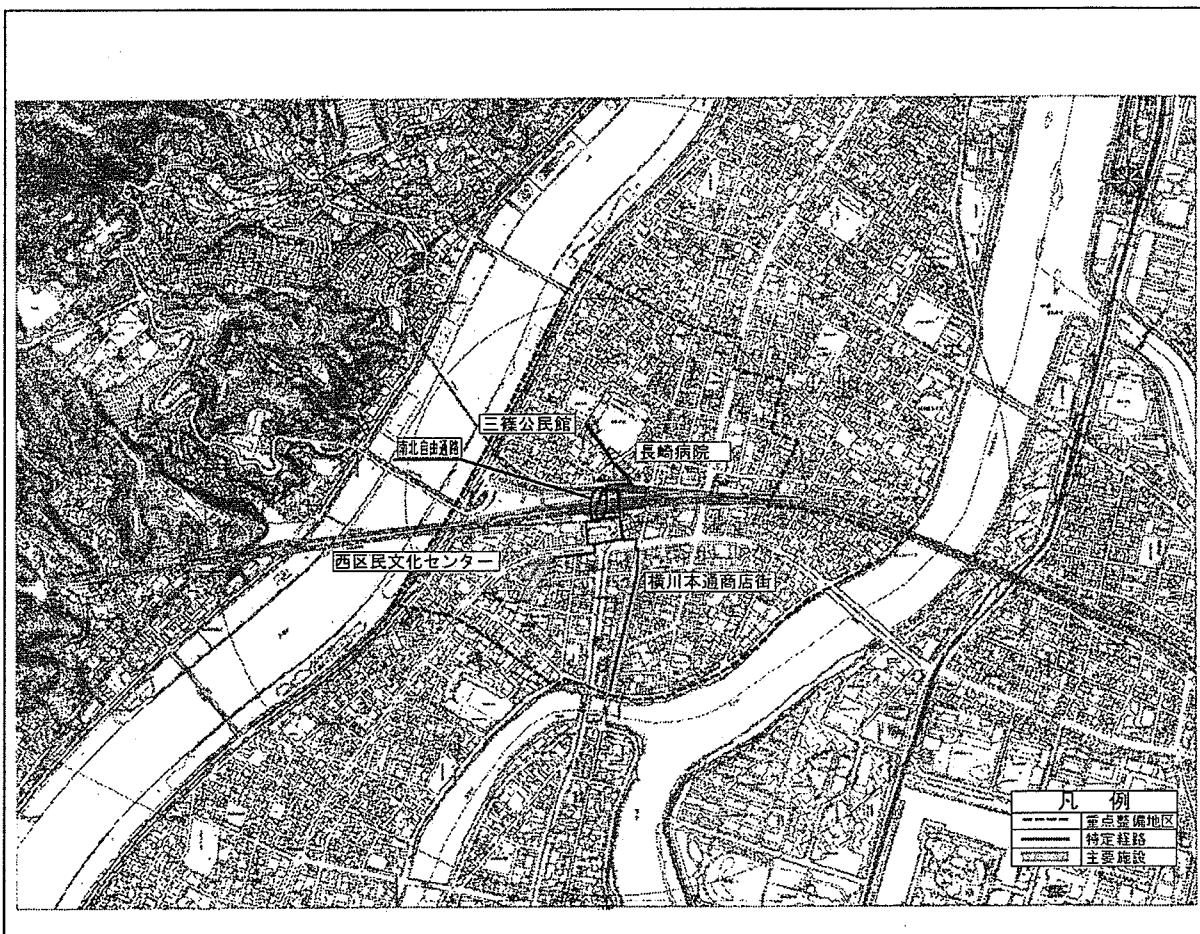
### (3) 第2回ワークショップ

タウンウォッチングでの意見を踏まえ設定した重点整備地区（案）、特定経路（案）、交通パリアフリー基本構想（骨子案）について、意見交換を行いました。

日 時	平成 16 年(2004 年)11 月 23 日(木・祝) 午前 10:00~12:10
会 場	西区役所
参加者	参加者 19 名 〔肢体不自由者 8 名 視覚障害者 3 名 聴覚障害者 2 名 高齢者 5 名 その他 2 名〕 ※内訳に重複あり ※4 班に分けて実施。



配布資料①【重点整備地区（案）および特定経路（案）】



## 配布資料②【横川駅周辺地区交通バリアフリー基本構想（骨子案）】

### 1. 重点整備地区の区域及び特定経路（別図参照）

#### （1）重点整備地区的区域

- ア 駅施設を中心とし、高齢者や身体障害者の方々が徒歩で利用する施設を含む区域であり、バリアフリー化を推進する必要性が高く、地区外よりは優先すべき地区
- イ 地区の境界は、道路、河川、鉄道等の施設

#### （2）特定経路

駅施設から高齢者や身体障害者の方々が徒歩で利用する主要施設までの、移動円滑化のための事業が重点的に実施される必要がある移動経路

### 2. 重点整備地区における移動円滑化に関する整備方針

#### （1）公共交通のバリアフリー化の推進

- ア 旅客施設の整備  
移動の円滑化、適切な案内表示の提供、設備の改善

#### イ 低床車両の導入

バリアフリー化された車両の導入

#### ウ 社員教育の実施

社員へのバリアフリーに対する教育・訓練の実施

#### （2）歩行空間のバリアフリー化の推進

- ア 歩道、道路、駅前広場  
バリアフリー化された道路の整備、歩道上の放置自転車・不法看板の撤去

#### イ 横断歩道等の改良

信号の改良、歩車道の段差等の解消

#### （3）心のバリアフリー化の推進

#### ア 市民意識の高揚

#### イ 広報・啓発活動の充実

#### ウ バリアフリー教育の充実

### 3. 実施すべき事業

#### （1）公共交通特定事業

##### ア JR横川駅

- (ア) 構内通路及び構内通路とホームを結ぶ経路上の段差の解消
- (イ) ホーム上、北側改札口付近での視覚障害者への対応
- (ウ) 身体障害者に対応したトイレの整備
- (エ) 社員のバリアフリーに対する教育・訓練

##### イ. 電車

- (ア) 低床車両の導入の推進

- (イ) 社員のバリアフリーに対する教育・訓練

##### ウ. バス

- ・社員のバリアフリーに対する教育・訓練

#### （2）交通安全特定事業

- ア 特定経路のバリアフリー化に資する信号機の改良・高度化

イ 特定経路上の高齢者、身体障害者等が安全に通行するために必要な交通規制の実施及び道路標識、道路標示の大型化・高輝度化等

ウ 特定経路上の違法駐車行為の取締り強化及び防止のための広報・啓発活動等の実施

#### （3）道路特定事業

- ア 視覚障害者誘導ブロックの色の改良

イ 違法駐輪対策や看板等の不法占拠の防止対策の実施

ウ 歩車道境界・路面の段差や凸凹、勾配等の改良

#### （4）その他の事業

JR横川駅の南口と北口を結ぶ自由通路の整備

重点整備地区（案）、特定経路（案）、交通バリアフリー基本構想（骨子案）についての主な意見は以下のとおりです。

#### 重点整備地区(案)について

概ね、案のとおりで良い。

#### 特定経路(案)について

特定経路（案）について、以下のような意見がありました。

- ・ 駅東側の旧国道（JRガード下：県道古市広島線）を特定経路にしてはどうか。
- ・ 駅西側の育成会総合福祉センターへの経路を特定経路にしてはどうか。

#### 基本構想(骨子案)について

基本構想（骨子案）について、以下のような意見がありました。

- ・ 施設整備について、計画段階から障害を持っている人の意見を聞く場を設けるような体制づくりを盛り込んではどうか。
- ・ 障害を持っている人が使う機会の多いタクシーを公共交通機関と同様の扱いとして盛り込んだらどうか。
- ・ 「心のバリアフリー化の推進」について、具体的メニューを盛り込んではどうか。
- ・ 平成22年までに対応が困難であるなどの理由から盛り込まれていない案内表示などのバリアフリー化については、基本構想に盛り込まれていなくても取り組むべき。

その他、

- ・ 横川駅独自のメニューを盛り込んでもらいたい。
  - ・ 行政、交通事業者、商店街など地元団体が一体となって進めるべき。
  - ・ 南北自由通路を早期に整備してもらいたい。
- など、基本構想（骨子案）に限らず、様々な意見がありました。